



世界に希望を生み出そう

# ロータリー2023～2024年度 自らの心を解放し 明るく学んで 楽しく奉仕

第2840地区 2023～2024年ロータリーのテーマ

## 館林ロータリークラブ会報

R.I加盟承認 1958年6月2日

Club ID 13956

### 2024年1月19日(金) 第3178例会報告 (No, 25)

#### 点鐘・ソング 奉仕の理想 — 会長挨拶 —



横田 善次 会長

今年は新年早々より能登半島地震が起こり、連日メディアに行方不明の方の情報等、毎日一面を飾っております。そこで私はロータリアンの行動を調べてみました。ロータリアンとしては、常日頃から人のためになる行動を規範としており、どんな行動、手助けを行っているのか、ネット情報、およびYOUTUBEで1月18日に調べてみました。

そこで分かった事は、青森のロータリアンがショッピングセンターで寄付を行い、30万円の寄付行為と、佐賀RCが100万円の寄付行為でした。この2件のみで、上毛新聞では個人の寄付金額が毎日、新聞に掲載されていますが、RCでの活動については一行も載っていませんでした。

自衛隊の救難活動と医療関係者、特にDMATなどの作業などマスコミ、テレビ、YOUTUBEなど毎日見られますが、日が浅いせいでRCの活動が行われていないかと調べてみると、大規模災難、とりわけ地震については、2023年4月に起きたトルコ地震で、京都南RCで寄付金が送られています。

我々RCで出来ることは、人を出すことではなく、寄

付行為で社会貢献となります。今まで地震や災害で出来ることは一人ひとりが支援金を提供する事です。

1月10日に2840地区の保坂ガバナーより、令和6年能登半島地震支援金についてのお願いが届いております。一人ひとりの会員の皆様、2月15日までに寄付をお願いします。

更に個別に対応されるクラブは友好クラブを通じて行う支援もどうぞよろしくお願いたしますと連絡がありました。何卒ご支援お願いします。

#### — 感謝状の贈呈 —



館林市長 多田 善洋 様よりいただきました

#### — 会務報告 —

横田 善次 会長

R 6. 1. 16 (火) 第4回DEI推進委員会

於・ガバナー事務所

参加者 羽鳥 紫乃

R 6. 1. 16 (火) (公社) 館林青年会議所

新年祝賀会

於・ニューミヤコホテル館林

参加者 横田 善次

今後の予定

R 6. 1. 21 (日) 米山記念奨学生選考会

於・前橋問屋センター会館

対象者 矢島 孝昭

R 6. 1. 21 (日) 第2回指名委員会  
於・前橋問屋センター会館  
対象者 宮内 敦夫

R 6. 1. 27 (土) 社会福祉法人館邑会新年会  
於・ふじよし  
対象者 大澤 孝司

R 6. 1. 28 (日) DE I フォーラム  
於・前橋商工会議所会館  
対象者 横田 善次・関井 宏一・羽鳥 紫乃  
山本 樹

R 6. 1. 30 (火) 第5回公共イメージ・ICT  
推進委員会  
於・ガバナー事務所  
対象者 関井 宏一

R 6. 2. 2 (金) 第2回ガバナー補佐訪問  
於・ニューミヤコホテル館林

R 6. 2. 2 (金) 第3回クラブ協議会  
於・ニューミヤコホテル館林  
対象者 会長・幹事・理事・地区役員・地区委員  
各委員長・新会員

R 6. 2. 16 (金) ガバナー公式訪問  
於・ふじよし

R 6. 2. 17 (土) 森年度地区チーム  
研修セミナー  
於・前橋商工会議所会館  
対象者 宮内 敦夫

R 6. 2. 23 (金) ロータリーデー  
(環境問題講演会)  
於・共愛学園高等学校  
対象者 横田 善次・山本 樹・関井 宏一  
宮内 敦夫・本島 克幸・正田 隆  
本間美儀男・飯塚 一成・堀越 貴之  
藤島 厚

R 6. 2. 23 (金) イルミネーション撤去作業  
於・駅前通り

R 6. 2. 25 (日) 第4分区IM  
於・ティアラグリーンパレス

R 6. 3. 9 (土) 富岡中央RC創立30周年  
記念式典  
於・ホテルアミューズ富岡  
対象者 横田 善次・山本 樹

R 6. 3. 30 (土) 高崎RC創立70周年  
記念式典・祝賀会  
於・高崎芸術劇場／ホテルメトロポリタン高崎  
対象者 横田 善次・山本 樹・宮内 敦夫

R 6. 4. 13 (土) 前橋中央RC創立30周年  
記念式典  
於・ロイヤルチェスター前橋

対象者 横田 善次

R 6. 5. 12 (日) ~ 13日 (月) 親睦旅行  
於・石川 (金沢) 方面

R 6. 5. 25 (土) ~ 29日 (水) 国際大会  
於・シンガポール

R 6. 5. 26 (日) シンガポール国際大会  
日本人親善朝食会  
於・ラッフルズシティコンベンションセンター  
対象者 上野 和路

## 一 幹 事 報 告 一



山本 樹 幹事

### 1. 例会場・例会時間の変更

#### ◆大泉RC

2月21日 (水) → 夜間例会  
点 鐘 18:30  
会 場 幸寿し

2月28日 (水) → 休 会 (定款第7条第1節 (f)  
により)

#### ◆館林西RC

2月20日 (火) → 2月23日 (金・祝) ロータリー  
デーに振替

2月27日 (火) → 2月25日 (日) 第4分区A・B  
合同IMに振替

#### ◆桐生西RC

2月 9日 (金) → 2月10日 (土) IM

2月16日 (金) → 桐生赤城RCとの合同夜間例会  
点 鐘 18:30  
会 場 日本料理うおせん

2月23日 (金) → 公式休会

— 委 員 会 報 告 —

2. 会報、週報

◆館林西RC → 10月・11月・12月会報

3. その他

◆ガバナー事務所

①森年度地区チーム研修セミナーのご案内

【日 時】2月17日(土) 13:00~16:00

【会 場】前橋商工会議所会館

【対象者】パストガバナー

②ロータリーデーのご案内

【日 時】2月23日(金・祝)

登 録 受 付 13:00~14:00

講 演 会 14:00~15:30

デロリアンの展示 13:00~16:00

【講 師】JRPLAN代表取締役 岩元 美智彦 氏

【演 題】「みんな参加型の循環型社会！」

【会 場】共愛学園高等学校 礼拝堂

【対象者】パストガバナー、クラブ会長、会長エレクト、  
幹事、奉仕委員長 ※各クラブ4名以上

◆国際ロータリー日本事務局

→ RI人頭分担金請求書(下期)のご送付

RI人頭分担金(下期) 290,840円

RI比例人頭分担金 4,405円

合 計 295,245円

◆(公財)ロータリー米山記念奨学会

①「ハイライトよねやま286号」のご送付

▼全文は、こちらよりご覧ください。

[http://www.rotary-yoneyama.or.jp/content/uploads/su  
mmmary/highlight286\\_pdf.pdf](http://www.rotary-yoneyama.or.jp/content/uploads/su<br/>mmmary/highlight286_pdf.pdf)

②2023-24年度下期普通寄付金をお願い

◆太田西RC

→ 第4分区IM開催のご案内

【日 時】2月25日(日)

登 録 16:00~16:30

I M 16:30~17:50

懇親会 18:00~19:30

【テーマ】「メンタルヘルス」

【会 場】ティアラグリーンパレス

【登録料】お一人様 7,000円

クラブ負担金 10,000円

◆(株)フジマキネクタイ

→ 最新カタログ1部



出席・ニコニコBOX委員会 小池 和敏 委員長  
例会出席報告

通算3178回例会

会 員 数	56名
出席率算出会員数	53名
出席者数	30名
欠席者数	23名
出席率	56.60%
前前回修正	74.07%~75.93%

お客様 館林地区消防組合  
消防指令長 横村 恭彦 様

— ニ コ ニ コ B O X —

☆横田 善次会長 大変頂きました  
館林市消防指令長、横村様、ロータリーに来訪ありが  
とうございます。

☆関井 宏一副会長 頂きました  
本日は横村消防指令長、卓話ありがとうございます。

☆山本 樹幹事 頂きました  
館林地区消防組合、横村指令長様、卓話よろしくお願  
いします。

☆小池 敏郎会員 頂きました  
館林地区消防組合、横村指令長様に卓話いただきますの  
で!

☆多田 善洋会員 大変頂きました  
市に対しご寄付を頂き感謝申し上げます。2月10日、  
市政報告会を開催させていただきます。ご参加をお待  
ちしております。

☆根岸 利正会員 頂きました  
本日は横村指令長にお越しいたぎまして、誠にありが  
とうございます。

## ☆長柄 光則会員

頂きました

明けましておめでとうございます。先週は欠席し申し訳ありませんでした。来週からしばらく欠席します。ご迷惑をおかけします。

## ☆今泉 始宏会員

頂きました

本日は、小中高と同級生であり、親友の横村さんに卓話をお願いしました。宜しくお願い致します。

### — 卓 話 —



プログラム・健康増進委員会 森田 信一郎 委員長



館林地区消防組合 消防指令長 横村 恭彦 様

皆さんこんにちは。ただいまご紹介に預かりました。館林地区組合消防署長の横村と申します。皆様には日ごろより消防行政に対しまして、ご理解、ご協力感謝申し上げます。本日は館橋ロータリークラブの例会にお招きいただきまして、誠にありがとうございます。食事もいただきましてご馳走様でした。それでは早速卓話に入らせていただきます。

お手元の方に資料の方が入っていると思います。火災の関係、救急の関係、そしてこの間発生した地震の関係で、うちの方から、緊急援助隊として職員が派遣されましたので、それについて説明をしたいと思います。

最初に火災です。令和元年から令和5年と、過去5

年間の火災の発生状況になります。元年からすると、71件、52件、45件、58件で、去年が73件、去年と比べると15件増加しております。全国的にも増加しておりまして、また県内でも100件ぐらい多く発生したということを知っております。テレビや新聞で火災が毎日のようにあったとか、死者が出たとか目にすることが多かったと思うのですが、残念ながら死者の方も令和4年と比べますと4名と3名増えてしまいました。板倉で2名、住宅火災で亡くなってしまいまして、後は館林邑楽で1名ずつ死者の方も増えてしまいました。火災の原因としましては、1番が、焚火ということですが、焚火と言っても、館林管内、館林・板倉・明和・千代田・邑楽とあります。特に、農家の方も多いため、田んぼの方で燃やしたりとか、それが広がってしまったとか、そういうことで1番が焚火、そして2番がタバコとなっております。皆さんには日頃より、火災の方は気をつけていただいていると思うのですが、更に気をつけていただければと思います。よろしくお願いしたいと思います。

救急の方、裏側を見ていただくと、これも過去5年間で令和4年が、消防組合として過去最高の出動件数6,663件あったのですが、それを上回ったのが去年6,966件、7,000件に迫ろうというところになっております。搬送の割合は、事故種別だと1番は急病です。急病が70%で救急要請がされております。年齢別だと、65歳以上で、64.4%。今年は、暑い日も続いたのですが、朝晩寒い寒暖差があり、高齢者の方が、訪ねたら倒れているとか、そういうのが結構去年は多かった年でした。夏場というか、12月までちょっと暑かった日が続いていましたので、熱中症に関しても、搬送されております。それが急病の原因となっております。男女で比べますと、どうしても男性の方が弱いですが、14,000ということで、女性と比べると若干多く搬送されております。火災と救急に関しましては、後で資料を見ていただければと思います。

緊急事態について、令和6年1月1日の16時10分に発生しました。令和6年能登半島地震。これが震度7を記録いたしました。その時、16時30分、消防庁長官から緊急消防援助隊の出動準備命令が下りました。ですから全国的に移動準備をしてねということで、命令が出されました。うちの方も命令が出ましたので準備をしました。17時30分、また消防庁長官から、今度は出動してくれということで指示が出ました。うちの方が派

遣ということで、1次隊から4次隊まで1日から11日までと、4次隊が出動しております。片道12時間かけて、現場まで行っており、普通はそこまではかからないと思うのですが、どうしても道路が寸断されたり。事情が悪く、余震でまたどんどん悪くなったり、中々普通にはたどり着けなかったというのは聞いております。派遣部隊ということで消化小隊、これがポンプ車ですね。消防車で4名で震災対応特殊車両小隊というのが板倉消防署の方にユンボっていうのですかね？重機がありますので、災害があった時には必ず出動命令が下ります。近いところと言うと、熱海の方で土石流があったと思うのですが、その時も出動しております。あと後方支援小隊。これが消化小隊と、震災対応特殊車両小隊のお世話係というか、目の前の世話、食事を作ったり、燃料を手配したり、テントを作ったりとかするのが、後方支援小隊となっております。消化小隊が4名、特殊車両が3名、後方支援が3名、合計10名で出動しております。最後の4次隊が12名で、片付け等がありましたので、12名で出動しております。

1月1日で活動状況は17時30分に出動指示が出ました。消化小隊ということで。ポンプ車、消防というのは24時間体制なので、1日の朝、その人達は勤めました。夕方には出動したので、そのまま家に帰らず、最初に1次隊の人は5日に自宅に戻ったということになります。

緊急事態、群馬県大隊ということで、県内には11消防本部あり、それが上信越道の横川サービスエリアに集結しました。43隊154名です。うちの方が、出動命令が出てから21時に出発して、22時39分に横川のサービスエリアに到着をしております。そこで合流しまして、1月2日の10時に宿営地であります、金沢競馬場に到着予定ということで出発をしております。その間、上信越道の信濃町インターチェンジから妙高高原インターチェンジは通行止めになっておりました。2日の日、0時42分に長野県の松代パーキングエリアに到着をして、ミーティングをし、一般道を走行し5時50分、有磯海サービスエリアに到着をしました。朝の9時、金沢競馬場に到着をしておりますで、その日に、七尾市で検索活動と、避難者の避難誘導をしております。県隊全体として、志賀町で救急活動を実施し、搬送人が7名ということで、活動をしております。3日目に関しては、能越自動車道の別所岳サービスエリアから横田インターチェンジ間の検索活動を実施しております。七尾市で

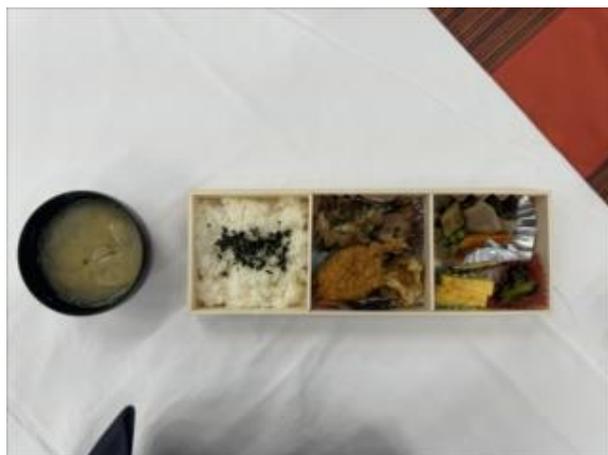
検索活動および避難誘導も1次隊で実施をしております。その間で、宿営地が、金沢競馬場の方から、今度は能登町の柳田植物公園に変更となっております。4日ですが、今度は2次隊が夜中の2時30分に出発をしております。5時に群馬県の消防学校が前橋にあるのですが、そこに集合して、今回は大型バスで被災地の方に出発をしております。出発したのですが、バスがその宿営地の柳田植物公園に入れないということで、穴水町のコメリの駐車場で1次隊と2次隊が交代をして、1次隊は5日の21時30分に消防署に戻ってまいりました。4日の日は、輪島の方で安否確認と、あとは道路上にある障害物等をどかしたそうです。そういう作業をしております。バスでまた次も行くということだったので、バス会社の方がちょっと勘弁してくれということで、今度は各消防のワンボックスで、3台に分けて10人で宿営地まで出発しております。ほとんどが活動としては救助活動しております。救助を1人とか、後は能登で救急活動8人をしたとかしています。6日の夕方5時に3次隊が出発をして、宿営地で交代をしますので、7日の夜8時半に2次隊が消防署に到着をしております。8日に今度は4次隊が出発。国の方から4次隊で終了と話がありましたので、今度は東京・神奈川・富山・山梨・長野・三重・鳥取という県隊が出動しますので、群馬県隊はとりあえず引き上げるということで、10日の朝6時に起きて、9時までに片付けてと指令が下りましたので、急いで片付けをして、東京部隊と交代をし、帰りがとても渋滞をしたそうで、9時に宿営地の柳田植物公園を出発したのですが、12時頃にはまだ穴水町にいたということです。片道が通れないので、片側通行ということで、相当渋滞をしたということです。帰りは翌日の1時半に帰ってきましたので、帰り16時間半ぐらいかかって、途中昼食を取ったり、そういう時間も含めて、約16時間かかって戻ってきております。

後は県の防災ヘリの方も要請がありましたので、防災でも出て、傷病者を病院に搬送とかやっていたということも聞いております。群馬県が出たのだから、栃木とか埼玉も出たかなと思ったら出てないのですよね。というのが道路事情で上信越に近い所となっておりますので、群馬県が出動して、埼玉、栃木はしていません。後から聞いて、びっくりしたのですが、災害があって、震源地とか、被災場所によって出るところ決めるそうなので、今回は関東では群馬県だけが最初出動しております。

す。緊急援助隊というのがしばらくなかったのですが、阪神淡路大震災、これを契機に、緊急援助隊という組織ができて、出動するようになっております。緊急援助隊として、いろいろな消防が出たのですが、337人を救助したと報告がされております。残念ながら、今日の新聞では昨日現在で232名の方がお亡くなりになって、そのうち14名が災害関連死ということで、最初より死者が増えております。まだ21名安否不明ということで、まだ見つかっていないのですが、大変な地震になってしまったと思います。

最後になりましたが、館林ロータリークラブ、そして本日ご参加の皆様さらなるご発展とご多幸をご祈念申し上げまして簡単ですが、挨拶とさせていただきます。本日は大変ありがとうございました。

## <本日のお食事>



もみじ御膳

## 2月の献立

- 2月 2日 通常例会 (12:00~食事)  
下野牛弁当 お椀
- 2月 9日 通常例会 (12:00~食事)  
油淋鶏定食
- 2月16日 ガバナー公式訪問例会  
(12:00~食事)  
会場 ふじよし
- 2月23日 休会  
※イルミネーション撤去作業



中世 吉昭 S・A・A

- 
- ◆例会日 毎週金曜日 12:10より (第1・3夜間例会) 第2840地区ガバナー 保坂 充勇
  - ◆例会場 ニューミヤコホテル館林 (館林市文化会館内) 会長 横田 善次 副会長 関井 宏一  
館林市城町3-1 TEL0276-50-1541 幹事 山本 樹 副幹事 小堀 良武
  - ◆事務所 館林信用金庫本店内 会報委員 長柄 光則 齋藤 一則  
館林市本町1-6-32 TEL・FAX 72-8181 発行責任者 横田 善次 編集責任者 長柄 光則
  - ◆E:mail [tatebayashi.rc@cc9.ne.jp](mailto:tatebayashi.rc@cc9.ne.jp)